

令和2年度沖縄県行財政改革推進本部会議 議事概要

- 1 開催日時 令和2年7月27日(月) 午後1時30分から午後2時30分
- 2 開催場所 県庁4階講堂
- 3 出席者 玉城知事(本部長)、謝花副知事(副本部長)、富川副知事(副本部長)
島袋政策調整監、金城知事公室長、池田総務部長、宮城企画部長、
普天間環境企画統括監、名渡山子ども生活福祉部長、大城保健医療部
長、長嶺農林水産部長、嘉数商工労働部長、渡久地文化観光スポーツ
部長、金城土木企画統括監、長嶺出納事務局参事、棚原企業局長、
我那覇病院事業局長、金城教育長、前田議会事務局総務課長、山城労
働委員会事務局長、渡嘉敷監査委員会事務局長、宮沢警察本部長

4 議事

「沖縄県行政運営プログラム令和元年度実績及び令和2年度実施計画」について

5 概要

令和元年度の進捗状況が「やや遅れ」の実施項目、主な実施項目の令和元年度実績及び令和2年度実施計画、新型コロナウイルス感染症関連取組みについてを各本部委員より概要説明

【意見交換】

○実施項目1「情報の伝わり方を重視した広報の確立」

(質問)

取組項目1「利用者視点によるホームページの充実」について、新聞の投稿で県のホームページが「わかりにくい」などの声があった。今後の取組みについて。

(回答)

利用者の声について、令和元年度においてもわかりやすい情報発信として、SNSを活用した形などで傾聴している。県のホームページの見やすさについて、特に新型コロナウイルスの関連について、県民、県議会議員等から知りたい情報が探せない、情報が少ないとの意見や指摘があった状況。これを受けて広報課においては、可能なところからホームページの見直しを行ったが、抜本的な見直しの場合は業務委託で改善する必要があるため、現在検討している。広報課では他都道府県の新型コロナウイルスの情報発信の仕方を調査している。今後も、より見やすい、わかりやすい形の情報発信というものを、こころがけていきたい。

○実施項目16「教育委員会における働き方改革と職場環境の整備」

(質問)

推進状況の欄の隣にある「出退勤管理の課題への対応や勤務管理体制整備の状況により、成果指標を「時間外勤務の縮減」とすることを検討。」の詳細について。

(回答)

県立学校の出退勤管理については、計画作成時には勤務管理システムが導入されていなかった。昨年度から県立学校でも勤務管理システムが導入されたので、今後はこれまでの成果指標に時間外勤務の縮減についての項目追加を考えている。

○実施項目 22「県税収入の確保」

(質問)

基本方針の財政運営に「収支のバランスのとれた持続可能な財政マネージメントの強化」とある。実施項目 22「県税収入の確保」では、徴収について記載されているが、新型コロナウイルス感染症で相当経済が苦しくなり、県税収入が相当減ると思われる。今後の収支バランスの取り方の考え方について。

(回答)

新型コロナウイルス感染症により今年度の県税収入はかなり厳しいものになる可能性がある。実際、還付金、中間納付の還付金なども、すでに昨年よりも還付額が増えている状況である。税収の減が本格化するのには、おそらく令和 3 年度以降になり、財政運営については、その時の状況にしっかり対応し、必要な場合は制度の改正要望など、知事会とも連携して、新型コロナウイルス感染症対策に支障を来たさないよう取り組む考えである。